

# 奥大井接岨湖周辺



接岨湖ではカヤック体験や周辺散策により多くの人々がその空間を楽しんでいる

## 地域の概要

奥大井接岨湖周辺には、「長島ダム管理所」や「川根本町資料館やまびこ」などの施設があり、自然景観も素晴らしい南アルプスユネスコエコパークの地区である。接岨湖には「奥大井接岨湖カヌー競技場」があり、エコツーリズムとしてのカヤック体験やカヤックツーリングも盛んで、ボートや SUP、釣りなど様々な人々に利活用され、この景色に多くの観光客も訪れている。

## 景観形成の特徴

2002年長島ダムの完成とともにできたダム湖「接岨湖」の出現により、この地区の景観が新たに形成された。多目的ダムであるため、大井川流域への治水や利水の大きな役割を果たしているが、この地域では、ダム湖を利活用して、環境教育、大井川流域住民の交流、南アルプスエコパークの啓蒙活動など幅広い活動が行われており、観光振興により地域活性化も図られている。

## 景観形成の活動

長島ダム水源地域ビジョン会議による景観形成のための植栽や奥大井接岨湖もみじまつりなどのイベントの実施がされ、大井川長島ダム流域連携協議会により交流人口拡大や景観整備、環境保全の活動のほか接岨湖湖面利用協議会による湖面の適正利用ルートが協議されている。エコティかわねと接岨地区はそれらに参加しながら周辺整備や環境学習、交流人口拡大を目指した活動を行っている。



流域住民による景観植物植栽



修景伐採後の湖上駅の景観



エコパーク普及啓発出前講座